

平成29年度自己評価結果公表シート

社会福祉法人 光輪会
なかよしこども園
第二なかよしこども園

1. 本園の教育・保育目標

『耐える心と乗り越える力』を培う教育・保育を目標に、心身共に健康で心豊かな園児の育成を目指します。

(1) 挨拶のしっかりできる子ども

挨拶はコミュニケーションの第一歩です。明るく元気に誰にでも挨拶が出来る子どもを育てます。

(2) 人の話をしっかり聞ける子ども

乳児期から絵本の読み聞かせを多く取り入れます。落ち着いた環境の中で、人の話を聞く態度を身に付け、自分で表現する力を育てます。

(3) 元気になかよく遊べる子ども

散歩や戸外遊びを通し、四季折々の自然に触れのびのびとした環境の中で、遊びを見つける力、遊びを生み出し発展させていける力、無から有を生み出す力を育てます。

(4) 根気強くやり通せる子ども

子どもの可能性を信じ、色々な事に取り組み小さな頑張りを褒め、最後までやり通す意欲を育てます。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って園自ら、保育教諭自らの目で客観的に自己評価を行い、来年度施行される認定こども園教育・保育要領の改定に関し検討し、義務教育及びその後の教育の基礎が培われるよう、3つの柱と幼児期の終わりまでに育って欲しい10の項目を踏まえた、教育・保育の質を高めるために常に向上を目指します。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 教育・保育理念・方針の明文化と周知	園の理念、方針、目標は、進級・入園説明会や園見学などの機会を利用し、資料を作成して施設の説明とともに行う。
② 認定こども園教育・保育要領への対応	研修会に出来るだけ参加し、他の園長先生たちからも具体的な情報を得るようにし、園として行える事、考えておく必要のある事を園全体で考え慎重に進める。
③ 職員の資質・保育の質の向上	主に研修等によって向上を図るように努めていく。園内研修では、担当の職員を置き、改定に伴った研修を計画し実行し、園外研修では保育協議会等々の研修に積極的に参加する。
④ 保幼小の連携	所沢市幼児教育振興協議会の研修等に参加。近隣の小学校とは夏期期間に職員の交流会、保育体験、ディスカッションを行い、連携を図る。新1年生の入学時に話し合いを設ける。
⑤ 防災・防犯意識の向上	毎月避難消火訓練を行うことや、防犯訓練を行い、緊急時の対応を訓練していく。

4. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

各種職員会議や、行事会議等を利用し、教育・保育内容の確認・見直し等を行い、近々に取り組むべき課題や全員で共通認識し取り組むべき課題など、子ども達の状況、園の方針を職員皆で共有する事が出来た。各自が自己評価を行い、個人の課題なども具体化できた。今年度よりキャリアアップ研修が始まり、該当する職員は意識を高く持ち研修や以降の保育にあたる事ができていると感じている。

園外研修・地域の会議・公益活動等にも積極的に参加し、社会の動きや地域へ関わりの大切さも認識し、昨年度以上に活動を行えている。また地域の他法人と協同で公益活動も行えた。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
職員のより一層の資質向上	職員の資質向上のためにも改定内容の理解が必要と感じている。研修会・園内研修において向上が図れるように研修を計画して行く。
新制度への理解促進	保護者にきちんと伝えていけるように3つの柱、10の項目に関して光輪会の活動の何が当たるのかを考えて行った。またその保育活動を伝えて行く為に、「保育掲示板：あしあと」の作成に取り組んだ。今後とも地域公益活動にも積極的に取り組んでいく。
教育・保育計画の編成	0・1歳の記載内容の変更から、取り組むべき保育を考え直し、教育部分に関しては就学までの姿を描きながら10の項目を意識した保育の計画を進めていく。

6. 評価項目の光輪会関係者評価

評価項目	評価
3-①	園のどの行事も、方針や目標を意識した取り組みとなっており、参加者の笑顔がとても良く目に映った。今後とも方針・目標に沿った保育の展開を大切にしていって頂きたい。
3-②	園長自ら改定に関し大変勉強をされており、書籍の執筆等も行っている事から職員に対してもポイントを押さえた指導をされているように感じる。資質向上のためにも今後とも努力して頂きたい。
3-③	道路の清掃や挨拶など、色々な所で聞いている。今年度は公益活動「住民懇談会」を光輪会の会場で行いディスカッションや和食育の実演など近隣の皆様にも大変喜んで頂けた活動を行っていた。
3-④	小学校の先生方との保育体験や情報交換会、合同研修など卒園後の子ども達の様子も知り、教育保育に活かそうとする姿勢が伺える。中学校との交流も積極的に行い、子ども達も中学生の皆さんを歓迎し喜んでいる様子が伺えた。良い関係を築けていると感じる。

3-⑤	毎月の避難消火訓練や、防犯訓練を実施しマニュアル等もきちんと整理されている。重大事故の関しても研修等を行っているようで、救命救急講習も積極的に受講されている様である。
-----	---

7、光輪会関係者の評価総評

理事・評議員の皆様や近隣の区長先生方に光輪会の活動内容を、お話ししご意見を頂いた。「近隣の評判も良くいつも職員が笑顔で迎え入れてくれ大変好感が持てるという評価を頂いた。公益活動に関しても光輪会がリーダーシップを発揮し近隣の法人と協同で住民懇談会や和食育の実演講演会など、近隣の皆様も興味関心を示す内容で工夫を感じる。これからは入園児だけでなく近隣の関係者、関係機関、住民の方々にも法人の活動を示していく必要性を改めて感じた。」というお話を多数いただいた。

保育士不足の現状をお話しし、当園も出産を控えた職員・育休中の職員が多数いる事を話した。「職員の皆さんが育休を取れるという事はとても良い事である。出産をしても働きたいという方が多数出ると言う事は職場環境が良いという事である。今後とも素晴らしい職場環境を作っていく、求人にも努力して頂きたい。」というお話を頂いた。求人に関してはかなり厳しい現状がある。何とか最善の方法を考え皆で協力しこの困難な時期を乗り越えていきたい。

8、財務状況

別紙光輪会、資金収支計算書・事業活動計算書・貸借対照表 参照

職員募集等の関係もあるが、産休の代替え職員や求人が全く雇用出来ないため会計士より収入が減ってしまったとも指摘があった。

今後ともしっかり運営できるように勤めて参りたい。その他適正に運営できていると認められた。